

平成30年1月15日付【建設工業新聞】
九州支部<建コン協九州ら5団体が賀詞交歓会>
経営安定させ技術の継承を

経営安定させ
技術の継承を

建コン協九州ら
5団体が賀詞交歓会

建設コンサルタンツ協会
(建コン協)九州支部(福
島宏治支部長)、福岡県測
量設計コンサルタンツ協会
(横山巖会長)、福岡県地
質調査業協会(花村修理事
長)、日本補償コンサルタ

ント協会九州支部(萩原敏
幸支部長)、全国上下水道
コンサルタント協会九州支
部(松尾禎泰支部長)は11
日、福岡市博多区のANA
クラウンプラザホテルで18
年新年賀詞交歓会を開いた
写真。



主催者代表あいさつで花
村理事長は「働き方改革の

目標である人手不足の解消
と技術の継承は一つ一つの
技術分野を継続的に生かす
ことであり、企業の経営が
安定すればおのずと技術が
継承され、新たな雇用が産
まれると確信している」と
述べた。

来賓あいさつで増田博行
九州地方整備局長は「建設
業の働き方改革は喫緊の課
題。特にコンサルタント業
界は長時間労働が課題とな
っている。われわれ発注者
も併せて双方がウイン・ウ

インで標準化をできるよう
に連携して改革を進めてい
きたい」、小川洋福岡県知
事は「皆さんが携わってい
る社会資本整備は県内各地
域の発展を支え、人々の生
活の利便性を高め、景気・
雇用の面でも大きな役割を
果たしている」と話した。